

## 第3期富田林市子ども・子育て支援事業計画（素案）に対する パブリックコメントの実施結果について

### 1. パブリックコメントの実施状況

- (1)コメントの募集期間 令和7年1月6日(月)～2月7日(金)
- (2)コメントの状況 提出数 : 10通 (FAX1通、応募フォーム9通)  
コメント数: 6種類 / 10件
- (3)コメントを基に加筆・修正した箇所 1箇所

### 2. パブリックコメントの概要と市の考え方

No.	該当箇所	コメントの概要	件数	市の考え方
1	(全体)	保育所・幼稚園について、妊娠・出産後も公立で安心してあずけられる場であってほしい。公立の保育所・幼稚園が安定して運営できるような配慮ある計画になるように、住民、利用者の要望を聞いて、問題を共に解決できるような、市民と行政の共同(働)の取り組みがされるようお願いしたい。	1	頂いたご意見を踏まえまして、各施策・事業を推進してまいります。
2	P56 第7章 基本目標1 主要施策1 P65 基本目標2 主要施策3	助産師等、生命の誕生に関わる専門家と市民が繋がる取組を強く希望します。性や生、ジェンダー、多様性について、教育現場では核に触れる部分はタブー視されているように思うため、助産師ならプロとして伝えられる。一部導入している中学校もありますが、全校実施をお願いしたい。子どものときから助産師(それと同等の対応ができる大人、居場所)と関わり、思春期までに性について考える時間と場所の整備、そしてお産に繋がる、人生を通して学びが身近にある富田林になることを望む。	1	頂いたご意見も参考に、妊娠・出産期の支援や多様性等に関する普及啓発などを推進してまいります。
3	P62 第7章 基本目標1 主要施策1 個別施策5	河内長野市には他市在住でも幼児の遊び場、交流の場所があり利用しており、富田林にも数カ所あるが、そのような場所を新しい市役所にも設けてほしい。	1	ご意見については第7章個別施策に一部関連しますが、(仮称)こども・子育てプラザ整備事業の検討を進めております。 なお、新しい市役所(新庁舎)では、常設の遊び場の設置は予定しておりませんが、市民の交流に活用できるようなスペースの設置を予定しております。

No.	該当箇所	コメントの概要	件数	市の考え方
4	P65 第7章 基本目標2 主要施策3 個別施策9	<p>No73「性の多様性に関する絵本の読み聞かせ」について</p> <p>No74「性的マイノリティに対する研修」について</p> <p>No75「総合相談事業（人権相談・生活相談）」について</p> <p>このような複雑な問題を幼少期から教えることは、子どもの健全な成長を支援する観点からも理解できない。現段階においては、努力義務が課せられているだけで、急進的にすすめる事業ではないと思う。また、この事業計画を実施するにあたり、研修のための教材や講師派遣などの費用をわたしたちの税金から支払われることにも疑問を感じる。</p>	1	<p>ご意見について、No73「性の多様性に関する絵本の読み聞かせ」は、幼少期に限定せず、希望される方に実施を予定していますので、記載内容を下記のとおり修正します。</p> <p>(旧)</p> <p>事業名：性の多様性に関する絵本の読み聞かせ</p> <p>事業の概要：</p> <p>性の多様性や多様な家族の在り方を伝えるため、LGBTQ に関する絵本の読み聞かせ等を実施します。</p> <p>(新)</p> <p>事業名：多様性の尊重に関する取り組み</p> <p>事業の概要：</p> <p>性の多様性や多様な家族の在り方などを伝えるため、LGBTQ に関する講座や絵本の読み聞かせ等、様々な機会の提供に取り組めます。</p> <p>その他に頂いたご意見につきましては、個別事業の実施にあたり参考にさせていただきます。</p>
5	P65 第7章 基本目標2 主要施策3 個別施策9	<p>No73「性の多様性に関する絵本の読み聞かせ」について</p> <p>No74「性的マイノリティに対する研修」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曖昧で幅広い概念。子どもに教育する以上は、定義は曖昧にせずきっちりと定めるべきで、危険な思想が入り込む余地は無くすべきと考える。</li> <li>・過度な多様性は秩序を乱し、女性の権利を侵害する。時代に即した施策へと見直すべき。</li> <li>・性的マイノリティの人権保護は大切だが、幼稚園・小</li> </ul>	4	<p>ご意見について、No73「性の多様性に関する絵本の読み聞かせ」は、幼少期に限定せず、希望される方に実施を予定していますので、記載内容を修正します（No4と同じ）。</p> <p>その他に頂いたご意見につきましては、個別事業の実施にあたり参考にさせていただきます。</p>

No.	該当箇所	コメントの概要	件数	市の考え方
		<p>学校・中学校でのLGBT教育は不要と考える。高校生以降に、広く人権問題学習をする中で性的マイノリティについても学ぶ事が適切と考える。</p> <p>・絵本と書かれているため、幼稚園から小学校低学年を想定されているものと思う。過激で奇矯な考えを子供に教えることに、公費を支出するのは大きな問題となる。ぜひ内容を精査し、多くの保護者が納得のいく内容でのみ、「絵本の読み聞かせ」は実施されるべき。また、「性的マイノリティに関する研修」をすること自体は間違っていないが、「研修」を行う上での講師・教材については、きわめて慎重な配慮が必要。</p>		
6	P65 第7章 基本目標2 主要施策3 個別施策9	<p>No73「性の多様性に関する絵本の読み聞かせ」について</p> <p>・読み聞かせということは、幼児～小学生が対象か。発達段階にあわないと思う。大人が学ぶことを否定はしない、内容は精査されるべき。富田林市に来ているLGBTの専門家の方は、このような多様な視点をもっている方なのか？</p> <p>・LGBTQに関する絵本の読み聞かせには断固反対する。学校で教えるような内容とは思えない。</p>	2	<p>ご意見について、No73「性の多様性に関する絵本の読み聞かせ」は、幼少期に限定せず、希望される方に実施を予定していますので、記載内容を修正します（No4と同じ）。</p>